

第58回病診連携委員会要録

日 時	平成26年10月27日(月) 午後7時45分
場 所	浪速区医師会 会議室
出席者	浪速区医師会 : 10名 南 医 師 会 : 1名 愛染橋病院 : 3名 大野記念病院 : 3名 浪速生野病院 : 2名 多根総合病院 : 1名 富 永 病 院 : 2名 大和中央病院 : 3名 育和会記念病院 : 1名 千 本 病 院 : 2名 日 生 病 院 : 2名 地域包括支援センター : 1名 居宅介護支援事業者連絡会 : 1名 浪速区医師会事務局 : 1名

今回は、大野記念病院、千本病院、日生病院より新しいスタッフ、地域包括支援センターより新任の方の参加があった。

議 題

1. 第57病診連携委員会報告について

前回委員会での議事内容の報告と確認を行った。

また直近の話題として、NTT 西日本大阪病院へブルーカード事業参加を依頼するために訪問したこと、大分県日田市の医師会からブルーカードの関する問い合わせがあったことを報告した。

2. ブルーカード事例検討等報告について(愛染橋病院)

登録された患者さんが来院する際に、電話ではブルーカードに登録されている旨を言うものの、来院時には持参されていないことが散見され、改めて受診時には持参していただくことを周知していただきたいとの要望があった。

3. 病診連携委員会のアンケート結果について

《地域連携室に対しての質問》

① 貴病院での医師会員への紹介率、逆紹介率を教えてください?

医師会員と限定すると統計をとっていないものの、全体としての統計としては紹介率20-30%、逆紹介率は50-60%程度で支援病院の基準を満たす程度になっているとのこと。

→ 逆紹介率は50-60%程度で連携病院のうち、地域医療支援病院の新基準を満たす病院は数件になる。

② 科目別の開業医との連携率

自身の施設にない診療科目に関しては高い連携率が認められる傾向にあったものの、ほとんどの施設が統計をとっていないのが現状。

③ 地域連携室を通さない患者のうち、紹介状を持ってくる患者の比率

1割から3割程度と回答した施設が多く認められた。

④ 今後の病診連携における方針

紹介率、逆紹介率を高め、さらに病診連携を高めたいと考えている施設が多く占めた。

《開業医への質問》

① 病院に診療科を問わずに定期的に通院されている患者の比率

2割前後と回答した医師が多く、診療科目によっては4割を超えると言った回答も寄せられた。

② 地域連携室に期待することは？

迅速な患者受け入れを希望すると言った回答が多くみられた。また将来的な地域連携がスムーズになるように統計データの統一化を希望しているとの意見も聞かれた。

《包括ケアマネへの質問》

① 実際の患者ニーズに対して介護度が不足していたために、サービスの提供内容に難渋した具体例について。またどの程度の頻度で起こるのか？

(包括) 気管切開後吸引器によるケアが必要なケースで限度額を超えるため、ボランティアに協力してもらった事例があったとのこと。また徘徊する方に関してはサービス量が不足しがちである傾向である。

(居宅) 独居、複数疾患、寝たきりの方は介護度5でも不足することが多々あるとのこと。

4. iProjectの内容等について

久保田先生の説明内容は以下のとおり。

経産省の公募によって予算が出ることになり、現在プロジェクトが進行中である。そもそもブルーカードに登録しただけに留まる方が多いため、それだけでは十分に活用できていないと考えていたことと、救急医療や日常診療に際して血液検査データや薬剤情報などが盛り込めた内容にならないかと考えた結果、iProjectの話が出来てきた。

対象者はブルーカードに登録されている患者で、まずはiカードというものを発行。薬剤師会で発行しているe-お薬手帳や検査会社からの採血データをクラウドに保存し、それぞれに患者データとして参照することが可能になるというシステムである。病院の先生だけが見るのではなく、開業医同士でも参照することが可能になることを目指す。それによって内服薬の重複、採血検査の重複の予防になることが期待できる。また各種データを利用して、地域における疾患別のデータが作成することができるようになることが期待できる。また患者情報、薬事情報、採血データ情報はそれぞれ別のデータとして暗号化され保存されるので、漏えいの問題はかなり厳格に管理されている。試験的な運用として、年内には開始したいと考えている。

5. その他

(1) ブルーカードの動向

ブルーカードの登録件数 → 浪速区内の医師より496件、他地区の医師から102件

使用状況(のべ件数) → 浪速区727件、他地区で31件

10月1日からのカード動向 → 41件

更新15件、入院4件、中止2件、新規41件、入院3件、帰宅1件、死亡1件

(2) 各広報について

① スマイルホームケアから新規事業所について

② 富永病院から湊町フォーラムについて

③ 日生病院